

会報誌10号の発行にあたって

昭和22年「東大崎一二三町会」として発足当時、終戦後の食糧難に遭い町内の地主さんから畑をお借りして野菜を作った事など、皆が共助の気持ちで過ごした由「隣組菜園控」に記されています。

以降73年の時を経て、見えない敵「新型コロナウイルス」と戦う、或いは共存する環境を余儀なくされています。町会の先人たちの教えを踏まえ、皆お互いの心に寄り添い我慢と思いやる気持ちを持ち、この困難な時を乗り越えられたらと思います。

連綿と続く町会運営に於いてこの様な非常事態に備え、人と人との絆を大事にするにはアナログ的な見方、黒・白だけではなくグレーを取り入れた連続的な考えが必要だと思います。

町会活動の様子を伝える大きな柱である会報誌発行から5年が経ちました。また、日頃から掲示板の管理やホームページへの情報提供にご協力をくださる町会会員・地域団体の皆様に深く感謝申し上げます、会報誌10号発行にあたってのご挨拶とさせていただきます。

大崎一二三町会 会長 小林義和

○平成28年5月発行の創刊号から本号までの「会報誌」はホームページでご覧になれます。また、大崎駅・大崎村・明電舎など、大崎を中心とした歴史を「町会案内・歴史」のページからご覧いただけます。

<http://osaki123.net/>



ホームページQRコード

今年の春夏は「新型コロナウイルス」の影響で、町会行事だけではなく殆どの地域行事が中止を余儀なくされました。記録的な6月からの長雨と8月の猛暑、9月下旬から比較的過ごしやすい気候になりましたが、秋も深まり冬にかけては「インフルエンザ」の予防対策と併せて、まだまだ予断を許さない状況が続くと言われています。秋も一段と深まり本格的な冬を迎えることとなります。お体に気を付けてお過ごしください。

○インフルエンザと新型コロナウイルスとの違い

	インフルエンザ	新型コロナウイルス
主な症状	しばしば高熱に	発熱、味覚、嗅覚障害も
潜伏期間	1, 2日	1~14日(平均5.6日)
無症状感染	10%	数%~60%
無症状感染者のウイルス量	少ない	多い
感染力のあるウイルス排出期間	5から10日(多くは5, 6日)	10日以内
ウイルス排出ピーク	発病2, 3日後	発病当日
重症度	多くは軽症~中等症	重症になり得る
致死率	0.1%以下	2~4%(高齢者が高い)
ワクチン	使用可能	現時点で有効なものはない
治療薬	複数あり	軽症者には治療薬なし(多くが臨床治験中)
急性呼吸不全の合併	少ない	しばしばみられる

○町会からの知らせ

※ 「資源回収」(原則として毎月第1水曜日・第3木曜日)にご協力宜しくお願いします。

※ 掲示板や街路灯の不具合などがありましたら各地区の理事までご連絡ください。

○秋冬の行事

「やきいも大会」は**中止**とさせていただきます。また、「総合防災訓練」「地区運動会」も**中止**です。

「歳末子どもパトロール」は**実施予定**ですが、詳細は掲示板・HPでお知らせします。その他、今後予定されている「避難所訓練」「スキーバスハイク」は、現在のところ実施するか否か未定ですが、決定次第お知らせいたします。今暫くお待ちください。

○この5年間で写真で振り返って

[平成28年]

今年の写真



[平成29年]



[平成30年]

【令和元年】



○防災ニュース

この5年間も大規模な災害により甚大な被害が発生しました。

平成28年4月14日午後9時26分、熊本県を震源とする地震が発生、関連死も含め273名が犠牲。8月には台風7・9・11号が相次いで北海道に上陸4名が犠牲、熊本城再建中

平成29年7月台風3号と梅雨前線の影響で「九州北部豪雨」が発生し42名が犠牲、10月の台風21号では8名が犠牲

平成30年6月大阪北部地震発生、ブロック塀の倒壊などにより6名が犠牲、7月の西日本豪雨は平成最悪の水害となり220名を超える犠牲者、西日本高速で最大2292km一時通行止め

令和元年10月台風19号により91名が犠牲、その後台風21号は首都圏を直撃13名が犠牲、現在も多くの家屋が復興途中

令和2年7月九州を中心に線状降水帯による集中豪雨が発生被害は本州各県にも広がり熊本県を中心に9県で82名が犠牲

この様に毎年、地震・大雨による被害が相次いで発生しています。

幸いに一二三町会管内では大規模な水害の危険性は低いと思われませんが油断は大敵です。

マンホールからの溢水や、暴風や地震による倒壊、火災の発生、そして、大規模な停電は日常生活に大きな支障をきたします。

備蓄物資や緊急の連絡先のほか、ご自分の家の中や周りの様子を改めて確認しておきましょう！家具やコンセント・塀や壁・ベランダや吊るした植木鉢の点検など日頃から心がけましょう、

停電時の「簡易ランプの作り方」などについて、ホームページの「まちの安全・停電」で紹介をしています。

